

オープン・カレッジぱいでいあ2022講座一覧

全講座すべてオンラインでの開講となります。

特別な資格など何も要らない、どなたでも受講できる開かれた講座です。高校生からシルバーエイジの方まで、幅広いご参加をお待ちしております。

通年講座・春期講座

1限 9:00～10:30 **2限** 10:40～12:10 **3限** 13:00～14:30 **4限** 14:40～16:10 **5限** 16:20～17:50 **6限** 18:00～19:30

●申し込み受付期間：2月25日（金）～ 3月30日（水）

講座名	講師名	曜日	開講時間	受講料	教材費 実習費	期間	ページ
韓国・朝鮮語 初級 ◆基礎を固める入門コース◆	権 泰日	水	4限	38,000		通年	p.12
韓国・朝鮮語 アドバンストコース ◆更なる上達を目指すコース◆	権 泰日	水	3限	38,000		通年	p.12
韓国語・朝鮮語 上級セミナー (歌で覚える韓国語)	権 孝英	土	3限	38,000		通年	p.13
中国語 ◆初級◆	孫 国震	金	6限	38,000		通年	p.13
中国語 ◆中級◆	孫 国震	金	5限	38,000		通年	p.14
トルコ語	松尾 有里子	月	2限	40,000		通年	p.14
水彩画を楽しむ I	江渡 英之	水	2限	23,000		春期	p.15
オスマン帝国の歴史と文化 I	松尾 有里子	月	3限	18,000		春期	p.15
アイヌのことば・文化・歴史	上野 昌之	月	5限	18,000		春期	p.16
インド美術史入門（ヒンドゥー教美術）	袋井 由布子	木	3限	38,000		通年	p.16
インド美術史入門（仏教美術）	袋井 由布子	木	4限	38,000		通年	p.17
違いがわかると楽しい西洋美術史	久保寺 紀江	木	2限	19,000		春期	p.17
クラシック音楽の楽しみ方 —西洋音楽史入門 1	中川 つよし	金	2限	19,000		春期	p.18
リコーダーを楽しむ 1 ◆入門◆	中川 つよし	木	2限	14,400		春期	p.18
リコーダーを楽しむ 1 ◆初級◆	中川 つよし	木	4限	14,400		春期	p.19
リコーダーを楽しむ 1 ◆中級・上級◆	中川 つよし	木	3限	14,400		春期	p.19
英語で学ぶインド哲学入門	マシュー・ヴァルギース	土	1限	36,000		通年	p.20
折口信夫の芸能論を読む	山本 ひろ子	火	3限	36,000	2,000	通年	p.20
柳田國男の『毛坊主考』を読む	山本 ひろ子	火	4限	36,000	2,000	通年	p.21
日本近代詩の流れから時代を探る	小関 和弘	木	4限	18,000		春期	p.21

和光大学 オープン・カレッジ ぱいでいあ2022 時間割

1限:9:00～10:30 2限:10:40～12:10 3限:13:00～14:30 4限:14:40～16:10 5限:16:20～17:50 6限:18:00～19:30

時間	月	火	水	木	金	土
1 9:00～10:30						通年 英語で学ぶインド哲学入門 [マシュー・ヴァルギース]
2 10:40～12:10	通年 トルコ語 [松尾 有里子]	秋 子育てと家族から歴史を読む—江戸時代の家訓・子育て・自叙伝の世界 [太田 素子]	春秋 水彩画を楽しむ [江渡 英之]	春秋 リコーダーを楽しむ〈入門〉 [中川 つよし] 春 違いがわかると楽しい西洋美術史 [久保寺 紀江]	春秋 クラシック音楽の楽しみ方—西洋音楽史入門 [中川 つよし] 秋 原著で読む、「岩倉使節団」報告書 [岩本 陽児]	
3 13:00～14:30	春秋 オスマン帝国の歴史と文化 [松尾 有里子]	通年 折口信夫の芸能論を読む [山本 ひろ子]	通年 韓国・朝鮮語〈アドバンスコース〉 [権 泰日]	春秋 リコーダーを楽しむ〈中級・上級〉 [中川 つよし] 通年 インド美術史入門・ヒンドゥー教美術 [袋井 由布子]		通年 韓国・朝鮮語上級セミナー (歌で覚える韓国語) [権 孝英]
4 14:40～16:10		通年 柳田國男の『毛坊主考』を読む [山本 ひろ子]	通年 韓国・朝鮮語〈初級〉 [権 泰日]	春秋 リコーダーを楽しむ〈初級〉 [中川 つよし] 通年 インド美術史入門・仏教美術 [袋井 由布子] 春 日本近代詩の流れから時代を探る [小関 和弘] 秋 谷川俊太郎さんの詩を読む [小関 和弘]		
5 16:20～17:50	春 アイヌのことば・文化・歴史 [上野 昌之]				通年 中国語〈中級〉 [孫 国震]	
6 18:00～19:30			秋 食べることから学ぶマレーシアの暮らしと社会 [加藤 巖]		通年 中国語〈初級〉 [孫 国震]	

ぱいでいあ時間割

韓国・朝鮮語 初級 ◆基礎を固める入門コース◆

講師 権 泰日 [くおん・てえいる]

講師
プロフィール

1958年、韓国生まれ。和光大学、中央大学、東京理科大学、大東文化大学、城西大学兼任講師。専門は朝鮮語。共著に『わかりやすい朝鮮語の基礎』（東洋書店）など。

開講曜日	水曜日 (14:40 ~ 16:10)
開講日数	全20回
教室	オンライン (Zoom)
募集人数	15名
受講料	38,000円
教科書	資料をメールにて送付

講座内容

初心者のための入門講座です。ハングル文字の子音・母音の学習から始め、やや複雑な発音変化の仕組みを理解し、読みを正確にできるようになることが前半の主な学習ポイントとなります。後半は文法の基礎を固めることに重点をおいて学習を進めていきます。

春期開講日			秋期開講日		
回数	日程	講義内容	回数	日程	講義内容
1	5月11日	基本母音の成り立ちと単語の練習	11	9月21日	濃音化と激音化
2	5月18日	合成母音の成り立ちと単語の練習	12	9月28日	口蓋音化と流音化
3	5月25日	子音の字形の由来と製字4原則	13	10月5日	鼻音化と2文字パッチムの発音練習
4	6月1日	唇音の成り立ちと単語の練習	14	10月12日	構文の成り立ち
5	6月8日	舌音・半舌音の成り立ちと単語の練習	15	10月19日	助詞と語尾の使い方
6	6月15日	歯音の成り立ちと単語の練習	16	10月26日	平叙文と疑問文の練習
7	6月22日	牙音・喉音の成り立ちと単語の練習	17	11月9日	尊敬表現と否定表現
8	6月29日	有声子音パッチムと発音練習	18	11月16日	過去形と推量表現
9	7月6日	無声子音パッチムと発音練習	19	11月30日	指定詞表現(1)
10	7月13日	連音化と濁音化	20	12月7日	指定詞表現(2)

韓国・朝鮮語 アドバンストコース ◆更なる上達を目指すコース◆

講師 権 泰日 [くおん・てえいる]

講師
プロフィール

「韓国・朝鮮語 初級 ◆基礎を固める入門コース◆」参照。

開講曜日	水曜日 (13:00 ~ 14:30)
開講日数	全20回
教室	オンライン (Zoom)
募集人数	15名
受講料	38,000円
教科書	資料をメールにて送付

講座内容

3年程の学習歴をもち、文法や語彙をある程度習得している方を対象にした講座です。ハングルで書かれた、さまざまな分野の記事やエッセイを読み、それについて韓国語で要約したりトークしながら学習を進めていきます。このような学習を通して語彙力の幅を広げるとともに表現力を高め、韓国語運用能力のさらなる向上を図りたいと思います。

春期開講日			秋期開講日		
回数	日程	講義内容	回数	日程	講義内容
1	5月11日	政治に関するトピックス(1)	11	9月21日	伝統に関するトピックス(1)
2	5月18日	政治に関するトピックス(2)	12	9月28日	伝統に関するトピックス(2)
3	5月25日	経済に関するトピックス(1)	13	10月5日	芸術に関するトピックス(1)
4	6月1日	経済に関するトピックス(2)	14	10月12日	芸術に関するトピックス(2)
5	6月8日	社会に関するトピックス(1)	15	10月19日	スポーツに関するトピックス(1)
6	6月15日	社会に関するトピックス(2)	16	10月26日	スポーツに関するトピックス(2)
7	6月22日	文化に関するトピックス(1)	17	11月9日	芸能に関するトピックス(1)
8	6月29日	文化に関するトピックス(2)	18	11月16日	芸能に関するトピックス(2)
9	7月6日	歴史に関するトピックス(1)	19	11月30日	旅行に関するトピックス(1)
10	7月13日	歴史に関するトピックス(2)	20	12月7日	旅行に関するトピックス(2)

❖各講座の講座内容については、講座の進み具合などにより、内容を変更する場合がございますので、予めご了承ください。

韓国・朝鮮語 上級セミナー (歌で覚える韓国語)

講師 権孝英 [くおん・ひょん]

講師
プロフィール

韓国ソウル生まれ。和光大学、国士舘大学兼任講師。専門は韓国語、音楽。

開講曜日	土曜日 (13:00 ~ 14:30)
開講日数	全20回
教室	オンライン (Zoom)
募集人数	15名
受講料	38,000円
教科書	各自で購入 (講座初日に指示します)

講座内容

朝鮮語の文法知識を一通り身につけ、ある程度会話ができて、本も読めるがもう少しレベルアップできないかと思っていられる方、何年も勉強したのになかなか思うように進歩しないとお嘆きの方、あるいは K-pop に関心があり少しでも歌詞やドラマのセリフを韓国語で聞き取りたいと思っている方などを対象にした講座です。

春期開講日			秋期開講日		
回数	日程	講義内容	回数	日程	講義内容
1	4月23日	韓国の友達のところに行ってきました	11	9月17日	今はすっかり治りました
2	4月30日	自転車乗りに行きましようか	12	9月24日	興味はあるのですが良く分かりません
3	5月14日	昨日どこに行かれましたか	13	10月 1日	韓国語で検索する事が出来ますか
4	5月21日	今行く所はどこですか	14	10月 8日	携帯電話を切らなければなりませんか
5	5月28日	この身長が高い人は誰ですか	15	10月15日	今晚電話してもいいですか
6	6月 4日	新大久保へ行った事がありますか	16	10月29日	2級に挑戦することにしました
7	6月11日	夏休みは何をするつもりですか	17	11月12日	1歳のお祝いは家族水入らずで
8	6月18日	韓国語の試験は上手くいったようですか	18	11月19日	韓国人が行きたい国
9	6月25日	ちょっと聞いてみましょうか	19	12月 3日	お父さんは入試について無関心
10	7月 2日	生地がちょっと厚めで暑いです	20	12月10日	アパートで老後対策

中国語 ◆初級◆

講師 孫国震 [そん・こくしん]

講師
プロフィール

中国上海市生まれ。和光大学、早稲田大学、明治大学、文教大学、駿河台大学兼任講師。専門は日本語と中国語の対照研究。共著に『中国語暮らしの言葉』(大修館書店)、共訳には『二十四万人の屍』など。

開講曜日	金曜日 (18:00 ~ 19:30)
開講日数	全20回
教室	オンライン (Zoom)
募集人数	15名
受講料	38,000円
教科書	講座内で指示

講座内容

初めて中国語を学ぶための講座です。まず、ピンイン (中国語式ローマ字表記) を用いて発音できるように練習し、四声 (アクセント) などを正確に発音できるように指導します。一年を通じて文法の基礎を学び、挨拶や簡単な会話ができて、やさしい文章が読めるように目指します。

春期開講日			秋期開講日		
回数	日程	講義内容	回数	日程	講義内容
1	4月22日	発音: 声調と単母音 6個を習う	11	9月16日	願望文、比較文と同格文
2	5月 6日	発音: 複合母音13個を習う	12	9月30日	可能助動詞表現、進行形
3	5月13日	発音: 子音21個を習う	13	10月 7日	前置詞の「在〜」「離〜」「給〜」など
4	5月20日	発音: 鼻音16個を習う	14	10月14日	様態補語、数量補語
5	5月27日	「〜是〜」の(肯定、否定と疑問)	15	10月28日	結果補語、方向補語
6	6月 3日	連体修飾語の「的」と名詞述語文、曜日の表現	16	11月 4日	可能補語
7	6月10日	存在文「〜有〜」、所在文「〜在〜」	17	11月18日	「把〜V〜」文
8	6月17日	形容詞述語文(肯定、否定と疑問)、主述述語文	18	12月 2日	受身文
9	6月24日	動詞述語文(肯定、否定と疑問)、連用修飾語の「〜地」	19	12月 9日	存現文
10	7月 1日	完了と変化の「V了」と経験の「V過」	20	12月16日	「再、就、都」などの副詞

❖ 各講座の講座内容については、講座の進み具合などにより、内容を変更する場合がございますので、予めご了承ください。

中国語 ◆中級◆

講師 孫 国震 [そん・こくしん]

講師
プロフィール

p.13「中国語◆初級◆」参照。

講座内容

中国語初級を勉強した方は、どなたでも参加できます。初級の知識を用いて作文や会話ができるように指導し、中級へ進むための土台を固める講座です。平易なジョークのテキストで言葉を勉強するだけでなく、中国の事情や文化も随時に紹介して、中国理解を深めます。

開講曜日	金曜日(16:20～17:50)
開講日数	全20回
教室	オンライン(Zoom)
募集人数	15名
受講料	38,000円
教科書	講座内で指示

春期開講日			秋期開講日		
回数	日程	講義内容	回数	日程	講義内容
1	4月22日	第33・34課を習う	11	9月16日	第43・44課を習う
2	5月6日	練習	12	9月30日	練習
3	5月13日	第35・36課を習う	13	10月7日	第45・46課を習う
4	5月20日	練習	14	10月14日	練習
5	5月27日	第37・38課を習う	15	10月28日	第47・48課を習う
6	6月3日	練習	16	11月4日	練習
7	6月10日	第39・40課を習う	17	11月18日	第49・50課を習う
8	6月17日	練習	18	12月2日	練習
9	6月24日	第41・42課を習う	19	12月9日	第51・52課を習う
10	7月1日	練習	20	12月16日	復習

トルコ語

講師 松尾 有里子 [まつお・ゆりこ]

講師
プロフィール

お茶の水女子大学非常勤講師。専門はイスラーム史・オスマン帝国史。2001年お茶の水女子大学大学院博士課程単位取得退学(博士・人文科学)。CS『オスマン帝国外伝』日本語版監修。著書に『軍人・エリート・女たち』小杉泰・江川ひかり編『ワードマップ・イスラーム 社会生活・思想・歴史』(新曜社)。

講座内容

現在のトルコ共和国を中心に話されているトルコ語を一年間にわたり学びます。トルコ語はアラビア語やペルシア語と並んで中東イスラーム世界を代表する言語です。この講座では、基礎的文法を学びながら、実用的会話練習を取り入れるとともに、そこから垣間みえるトルコの人びとの日常生活や歴史についてもふれていきたいと思えます。初級者の受講を前提としますが、既習者にはレベルに応じて適宜やさしい読み物やリスニングの練習等を取り入れる予定です。※中級者には別途課題を毎回出します。

開講曜日	月曜日(10:40～12:10)
開講日数	全20回
教室	オンライン(Zoom)
募集人数	10名
受講料	40,000円
教科書	事前に各自で購入 『ゼロから話せるトルコ語』 (三修社) 2,400円(税別)

春期開講日			秋期開講日		
回数	日程	講義内容	回数	日程	講義内容
1	4月18日	トルコ語の特徴、文字と発音、挨拶	11	9月26日	基本的動詞を使って会話練習(2)未来形「天候をたずねる」
2	4月25日	自己紹介の表現、名詞、形容詞の説明(1)	12	10月3日	基本的動詞を使って会話練習(3)中立形「～してください」
3	5月9日	名詞、形容詞の説明(2)	13	10月17日	後置詞と慣用句を使った表現
4	5月16日	単数と複数の説明、自己紹介から次のステップへ	14	10月24日	動名詞(1):簡単な作文練習(2)
5	5月23日	人称代名詞と連辞	15	11月7日	動名詞(2):簡単な作文練習(3)
6	6月6日	基本的動詞を使って会話練習(1)現在形「市場で買い物をする」	16	11月14日	形動詞:簡単な作文練習(4) 短い読み物(1)
7	6月13日	格助詞、基本的動詞表現の復習	17	11月21日	接続表現:簡単な作文練習(5) 短い読み物(2)
8	6月20日	所有接尾辞、存在文:簡単な作文練習(1)	18	11月28日	義務・願望の表現
9	6月27日	存在文「～があります」の応用表現と所有文	19	12月5日	受動形 可能・不可能形 短い読み物(3)
10	7月4日	月、曜日、時刻、数字の言い表し方と会話練習	20	12月12日	複合時制 総まとめ

❖各講座の講座内容については、講座の進み具合などにより、内容を変更する場合がございますので、予めご了承ください。

水彩画を楽しむⅠ

講師 江渡 英之 [えと・ひでゆき]

講師
プロフィール

1943年、神奈川県生まれ。和光大学元兼任講師。専門は油彩画、水彩画、美術教育。東京学芸大学美術科卒業。小学校、中学校、養護学校教諭歴任。1996年フランスでサロン・ド・メ会員ルネ・アルド・ズー氏に師事。ヨーロッパ各国美術館訪問。新しい絵の会全国委員。1997年以降欧州で絵画取材し個展開催する。

開講曜時 水曜日(10:40～12:10)

開講日数 春期10回

教室 オンライン(Zoom)

募集人数 8名

受講料 23,000円

教科書 資料をメールにて送付

教材 事前に各自で用意
水彩絵の具用具一式、画用紙、筆記用具(講座内で指示しますが、それまでは自前で結構です。)

講座内容

水彩絵の具は身近で簡便に扱える利点があります。しかし下描きに色付けする段階でうまくできなかった体験から苦手に思う方も多いようです。適正な描画材と技法を習得すればそれほど難しくありません。透明水彩絵の具の性質を生かした様々な技法を試みます。春期は簡単な描写モチーフで基本的な彩色法を行います。固有色に捉われない自由な表現で楽しむことをめざします。

春期開講日

回数	日程	講義内容
1	4月20日	オリエンテーション・基本的彩色練習
2	4月27日	小品による彩色練習①
3	5月11日	小品による彩色練習②
4	5月18日	器物の構成①
5	5月25日	器物の構成②
6	6月1日	器物の構成③
7	6月8日	草花の表現法①
8	6月15日	草花の表現法②
9	6月22日	草花の表現法③
10	6月29日	彩色法の研究

オスマン帝国の歴史と文化Ⅰ

講師 松尾 有里子 [まつお・ゆりこ]

講師
プロフィール

p.14「トルコ語」参照。

開講曜時 月曜日(13:00～14:30)

開講日数 春期10回

教室 オンライン(Zoom)

募集人数 10名

受講料 18,000円

教科書 資料をメールにて送付

講座内容

オスマン帝国(1299-1922)は中東・バルカン地域を中心に600年に亘り統治しましたが、その長命な支配を可能としたメカニズムはどのようなものであったのでしょうか。「柔らかな専制」とも言われる支配の実態を近年の研究動向などをもとに、考察していきます。今年度は帝国内外の様々な「人物」と「集団」に光を当て、あまり知られることのなかった社会文化史を紹介します。Ⅰ(春期)では、オスマン帝国初期から16世紀スレイマン1世期まで扱います。

春期開講日

回数	日程	講義内容
1	4月18日	オスマン朝の誕生
2	4月25日	メフメト2世のコンスタンティノープル征服
3	5月9日	帝国への道とヨーロッパ スルタンジェムとローマ
4	5月16日	首都イスタンブールの造営(1) イスラーム都市の空間
5	5月23日	首都イスタンブールの造営(2) 異教徒との共存
6	6月6日	首都イスタンブールの造営(3) コスモポリタン都市へ
7	6月13日	オスマン支配の特徴(1) 最強軍団の登場
8	6月20日	オスマン支配の特徴(2) イスラーム知識人と司法行政
9	6月27日	スレイマン1世とヨーロッパ
10	7月4日	ハレム制度と女人の統治

❖各講座の講座内容については、講座の進み具合などにより、内容を変更する場合がございますので、予めご了承ください。

アイヌのことば・文化・歴史

講師 **上野 昌之** [うえの・まさゆき]

講師
プロフィール

和光大学非常勤講師。専門は多文化教育、実践教育学。博士(総合社会文化)。多文化教育の研究の中で先住民族であるアイヌ民族に関する教育・文化、特に言語復興や歴史教育・学校教育等を課題としている。著書に『アイヌ民族の言語復興と歴史教育の研究』(風間書房)、共著に『アイヌ民族・先住民族教育の現在』(東洋館出版)、『多文化・多民族共生時代の世界の生涯学習』(学文社)、など。

開講曜日 月曜日(16:20～17:50)

開講日数 春期10回

教室 オンライン(Zoom)

募集人数 10名

受講料 18,000円

教科書 資料をメールにて送付

講座内容

アイヌ民族について知りたい方への入門講座です。日本の先住民族であるアイヌのことばや文化は、日本のものとは異なります。アイヌ文化に触れながら、アイヌ民族と日本(和人)の織りなす歴史のなかでアイヌ民族の変遷を考えていきたいと思います。日本の文化の多様性と歴史のあり方を考えていただきたいと思います。講義では、参考図書として「アイヌ民族:歴史と現在」(アイヌ民族文化財団編)の配付(無料)を予定しています。

春期開講日

回数	日程	講義内容
1	4月18日	イントロダクション:アイヌ民族とは
2	4月25日	アイヌ史①:北方の歴史とアイヌ文化の成立<旧石器時代から中世まで>
3	5月9日	アイヌ語①:アイヌ語とアイヌ語の広がり
4	5月16日	アイヌ語②:アイヌの口承文芸<ユカラ・カムイユカラ・ウエペケレなど>
5	5月30日	アイヌ文化①:アイヌ民族の歌、踊り、楽器
6	6月6日	アイヌ文化②:民族工芸、彫刻と織物文様<イクパスイ・アットウシなど>
7	6月13日	アイヌ文化③:他界観、宗教観、宗教儀礼<イオマンテ・カムイノミなど>
8	6月27日	アイヌ史②:アイヌ民族と和人との関係<近世から幕末まで>
9	7月4日	アイヌ史③:北海道開拓とアイヌ民族の衰退
10	7月11日	アイヌ語③:アイヌ語の衰退と言語復興

インド美術史入門 (ヒンドゥー教美術)

講師 **袋井 由布子** [ふくろい・ゆうこ]

講師
プロフィール

1967年、東京都生まれ。中村元東方研究所専任研究員。清泉女子大学非常勤講師。専門はインド美術史。名城大学文学研究科(東洋美術史専攻)修士課程修了後、インドに留学。2002年、マドラス大学より博士号を取得。著書に『旅の指さし会話帳76 南インド(タミル語)』(情報センター出版局)、『インド、チョーラ朝の美術』(東信堂)など。

開講曜日 木曜日(13:00～14:30)

開講日数 全20回

教室 オンライン(Zoom)

募集人数 15名

受講料 38,000円

教科書 資料をメールにて送付

講座内容

世界遺産をはじめ、仏塔や石窟寺院など、インドには数々の魅力あふれる遺跡が数多く残ります。本講座では現地で撮影した写真資料を中心に、インド美術の楽しみ方をご紹介します。本年度は南インドにおける中世ヒンドゥー教美術について、どのように美術活動が展開したか、また背景にあるヒンドゥー教の神話を詳しくご案内させて頂く予定です。

春期開講日

回数	日程	講義内容
1	4月21日	オリエンテーション
2	4月28日	インド美術史概説(その1)
3	5月12日	インド美術史概説(その2)
4	5月19日	ヒンドゥー教の神々について(その1)
5	5月26日	ヒンドゥー教の神々について(その2)
6	6月2日	インドにおける寺院建築について
7	6月9日	南インドの歴史
8	6月16日	古代の南インドにおける文化活動
9	6月23日	パッラヴァ朝の美術(石窟寺院 その1)
10	6月30日	パッラヴァ朝の美術(石窟寺院 その2)

秋期開講日

回数	日程	講義内容
11	9月15日	オリエンテーション
12	9月22日	パッラヴァ朝の美術(岩石寺院;磨崖彫刻)
13	9月29日	パッラヴァ朝の寺院(石積み寺院 その1)
14	10月6日	パッラヴァ朝の寺院(石積み寺院 その2)
15	10月13日	チョーラ朝の美術(初期 その1)
16	10月20日	チョーラ朝の美術(初期 その2)
17	10月27日	チョーラ朝の美術(中期 その1)
18	11月10日	チョーラ朝の美術(中期 その2)
19	11月17日	チョーラ朝の美術(後期 その1)
20	11月24日	チョーラ朝の美術(後期 その2)

❖各講座の講座内容については、講座の進み具合などにより、内容を変更する場合がございますので、予めご了承ください。

インド美術史入門（仏教美術）

講師 袋井 由布子 [ふくろい・ゆうこ]

講師
プロフィール

p.16「インド美術史入門（ヒンドゥー教美術）」参照。

開講曜時 木曜日(14:40～16:10)

開講日数 全20回

教室 オンライン(Zoom)

募集人数 15名

受講料 38,000円

教科書 資料をメールにて送付

講座内容

世界遺産をはじめ、仏塔や石窟寺院など、インドには数々の魅力あふれる遺跡が数多く残ります。本講座では現地で撮影した写真資料を中心に、インド美術の楽しみ方をご紹介しますと思います。本年度はインドにおける仏教石窟寺院についてご案内させていただきます。

春期開講日			秋期開講日		
回数	日程	講義内容	回数	日程	講義内容
1	4月21日	オリエンテーション	11	9月15日	オリエンテーション
2	4月28日	インド美術史概説	12	9月22日	アジャンター石窟寺院(その1)
3	5月12日	インドの石窟寺院概説	13	9月29日	アジャンター石窟寺院(その2)
4	5月19日	マウリヤ時代の石窟寺院(バージャー石窟寺院)	14	10月6日	アジャンター石窟寺院(その3)
5	5月26日	グントゥパッリ石窟寺院	15	10月13日	アジャンター石窟寺院(その4)
6	6月2日	ビタルコーラー石窟寺院(その1)	16	10月20日	アウランガーバード石窟寺院(その1)
7	6月9日	ビタルコーラー石窟寺院(その2)	17	10月27日	アウランガーバード石窟寺院(その2)
8	6月16日	コンディヴェー石窟寺院、カールラー石窟寺院	18	11月10日	エローラ石窟寺院(その1)
9	6月23日	ナーシク石窟寺院	19	11月17日	エローラ石窟寺院(その2)
10	6月30日	カンヘーリー石窟寺院	20	11月24日	エローラ石窟寺院(その3)

違いがわかると楽しい西洋美術史

講師 久保寺 紀江 [くぼてら・のりえ]

講師
プロフィール

青山学院大学、学習院大学、実践女子大学、フェリス学院大学非常勤講師。専門は16世紀イタリア美術史。学習院大学大学院単位取得満期退学。ピサ大学(イタリア)博士。神奈川県立近代美術館非常勤学芸員、学習院大学助教を経て、現在は非常勤講師。共訳に『世界の肖像 1000の偉業』(ヴィクトリア・チャールズ、クラウス H. カール著、羽山昌夫監修、二玄社)など。

開講曜時 木曜日(10:40～12:10)

開講日数 春期10回

教室 オンライン(Zoom)

募集人数 15名

受講料 19,000円

教科書 資料をメールにて送付

講座内容

西洋美術史を初めて学ぶ方へ向けた入門講座です。西洋美術には各時代の代表作にも表出している「様式」、すなわちスタイルが存在します。本年度は、西洋美術の流れを追いつつ、時代の「様式」の違い、美術家間の「違い」などを比較することに焦点を絞ります。「違いがわかる」ようになると西洋美術史はより楽しくなるはずです。

春期開講日		
回数	日程	講義内容
1	4月21日	古代ギリシアと古代ローマ
2	4月28日	ロマネスクとゴシック
3	5月12日	中世とルネサンス
4	5月19日	ルネサンスとバロック
5	5月26日	レオナルド・ダ・ヴィンチとミケランジェロ
6	6月2日	ロココと新古典主義
7	6月16日	アングルとドラクロワ
8	6月23日	モネとセザンヌ
9	6月30日	ゴッホとゴーガン
10	7月7日	フォーヴィスムとキュビズム

※各講座の講座内容については、講座の進み具合などにより、内容を変更する場合がございますので、予めご了承ください。

クラシック音楽の楽しみ方—西洋音楽史入門1

講師 中川 つよし [なががわ・つよし]

**講師
プロフィール**

和光大学非常勤講師。国立精神・神経医療研究センター音楽講師。専門は音楽学、古楽器演奏。英国ロンドン市立ギルドホール音楽院古楽科に留学、成城大学大学院修士課程修了。大学などで音楽史の講義を担当するほか、コンサート活動や音楽療法の分野でも活躍している。

講座内容

オンラインによる、今までにない「音楽史」の講座です。豊富な図像資料と動画/CD鑑賞を交えて、クラシック音楽の世界を道案内します。今回は「バロック時代の音楽」をテーマに、この偉大な世紀の音楽を、最新の研究に基づく古楽器演奏を視聴しながら解説していきます。また同時代の美術・宗教・思想についても学び、広くヨーロッパ文化を旅する、豊かで楽しい「知的冒険の旅」を目指します。初めての方も歓迎します。

開講曜日	金曜日(10:40～12:10)
開講回数	春期10回
教室	オンライン(Zoom)
募集人数	30名
受講料	19,000円
教科書	資料をメールにて送付

春期開講日

回数	日程	講義内容
1	4月22日	「生命のドラマ」バロック音楽のはじまり
2	5月6日	教会ソナタとコンチェルト
3	5月13日	イタリアのヴァイオリン音楽
4	5月20日	「通奏低音」とは何か
5	5月27日	ヴェルサイユの舞踏音楽
6	6月3日	チェンバロの魅力
7	6月10日	ヴィヴァルディとバッハ
8	6月17日	ヘンデル ロンドンの劇場で
9	7月8日	大海としてのバッハ
10	7月15日	バロック音楽の終焉

リコーダーを楽しむ1 ◆入門◆

講師 中川 つよし [なががわ・つよし]

**講師
プロフィール**

「クラシック音楽の楽しみ方—西洋音楽史入門1」参照。

講座内容

初めてアルト・リコーダーを演奏する方、または学生時代に多少の経験はあるが基礎から学びたい方のためのオンライン講座です。教則本を使って、楽器の持ち方、楽譜の読み方、タンギング、運指法などを学び、簡単ながら美しい作品を習得していきます。毎回、動画を視聴する「リコーダーを聴く」コーナーを設け、現代のリコーダー奏者や、この楽器に関わるさまざまな知識・情報についてもお話していきます。

開講曜日	木曜日(10:40～12:10)
開講回数	春期8回
教室	オンライン(Zoom)
教科書	事前に各自で購入 『ギースベルト アルト・リコーダー教本』(ショット・ミュージック) 1,500円(税別)
募集人数	10名
受講料	14,400円
教材	事前に各自で購入 楽器:ヤマハ・プラスチック・リコーダー:YRA-314BⅢ、YRA-312BⅢ、YRA-302BⅢ(3,000円～3,500円:税別)のいずれかをご用意ください。資料はメールで送信します。

春期開講日

回数	日程	講義内容
1	4月21日	リコーダー演奏の基礎 古楽器リコーダーについて
2	4月28日	リコーダー演奏の基礎 リコーダーの歴史について
3	5月19日	ギースベルトで楽しく練習①
4	6月2日	ギースベルトで楽しく練習②
5	6月16日	ギースベルトで楽しく練習③
6	6月30日	上達のコツとヒント
7	7月7日	ギースベルトで楽しく練習④
8	7月21日	今期のまとめ

❖各講座の講座内容については、講座の進み具合などにより、内容を変更する場合がございますので、予めご了承ください。

リコーダーを楽しむ1 ◆初級◆

講師 中川 つよし [なかがわ・つよし]

講師
プロフィール

p.18「クラシック音楽の楽しみ方—西洋音楽史入門1」参照。

講座内容

オンラインによるリコーダー演奏の初級講座です。学生時代にリコーダーに触れたことがあり、ある程度の音楽の基礎のある方を対象とした講座です。テキストを用いて、アルト・リコーダーの基礎的な奏法から表現法まで、グループレッスンの形態で学びます。毎回、動画を視聴する「リコーダーを聴く」コーナーを設け、現代のリコーダー奏者や、この楽器に関わるさまざまな知識・情報についてもお話していきます。

開講曜日	木曜日(14:40～16:10)
開講日数	春期8回
募集人数	10名
教室	オンライン(Zoom)
受講料	14,400円
教科書	事前に各自で購入 『ギースベルト アルト・リコーダー教本』(ショット・ミュージック) 1,500円(税別)
教材	事前に各自で購入 楽器:ヤマハ・プラスチック・リコーダー:YRA-314BⅢ、YRA-312BⅢ、YRA-302BⅢ(3,000円～3,500円:税別)のいずれかをご用意ください。資料はメールで送信します。

春期開講日

回数	日程	講義内容
1	4月21日	リコーダー奏法の基礎 古楽器リコーダーについて
2	4月28日	リコーダー奏法の基礎 リコーダーの歴史について
3	5月19日	ギースベルトで楽しく練習①
4	6月2日	ギースベルトで楽しく練習②
5	6月16日	ギースベルトで楽しく練習③
6	6月30日	ギースベルトで楽しく練習④
7	7月7日	やや高度なテクニックについて
8	7月21日	今期のまとめ

リコーダーを楽しむ1 ◆中級・上級◆

講師 中川 つよし [なかがわ・つよし]

講師
プロフィール

p.18「クラシック音楽の楽しみ方—西洋音楽史入門1」参照。

講座内容

オンラインで、やや高度なリコーダー演奏を楽しみます。バロック時代のリコーダー音楽(ソナタや組曲)を、アルト・リコーダーを用いて、グループ・レッスンの形で習得していきます。タンギング、運指法、演奏解釈などについて丁寧に解説していきます。毎回、動画を視聴する「リコーダーを聴く」コーナーを設け、現代のリコーダー奏者や、この楽器に関わるさまざまな知識・情報についてもお話していきます。

開講曜日	木曜日(13:00～14:30)
開講日数	春期8回
募集人数	10名
教室	オンライン(Zoom)
受講料	14,400円
教科書	資料をメールにて送付
教材	事前に各自で購入 楽器:ヤマハ・プラスチック・リコーダー:YRA-314BⅢ、YRA-312BⅢ、YRA-302BⅢ(3,000円～3,500円:税別)のいずれかをご用意ください。楽譜はメールで送信します。

春期開講日

回数	日程	講義内容
1	4月21日	リコーダーの歴史 リコーダー奏法の基礎
2	4月28日	バロック時代のソナタに挑戦①
3	5月19日	バロック時代のソナタに挑戦②
4	6月2日	バロック時代のソナタに挑戦③
5	6月16日	バロック時代のソナタに挑戦④
6	6月30日	替え指とトリル やや高度なテクニックについて
7	7月7日	さまざまなタンギングについて
8	7月21日	今期のまとめ

※各講座の講座内容については、講座の進み具合などにより、内容を変更する場合がございますので、予めご了承ください。

英語で学ぶインド哲学入門

講師 マシュー・ヴァルギース

講師
プロフィール

1959年、インド、ケーララ州生まれ。和光大学、青山学院大学、神奈川大学、上智大学非常勤講師。中村元東方研究所研究員。専門はインド哲学、仏教思想。インド、マドラス大学にて博士号を取得。経典でインド哲学を論じるだけでなく、現代社会の問題に即したアプローチを続ける。著書に『Principles of Buddhist Tantra—a discourse on Chittavisuddhi-prakarana of Aryadeva』(Munshiram Manoharlal Publishers:2008年)、『Exploring the Structure of Emptiness』(Munshiram Manoharlal Publishers:2012年)など。

開講曜日 土曜日(9:00～10:30)

開講日数 全20回

教室 オンライン(Zoom)

募集人数 15名

受講料 36,000円

教科書 資料をメールにて送付

講座内容

英語で学ぶインド哲学の入門講座です。難解と思われがちなインド哲学について、日常生活に見られる身近な問題をあげながら、ゆっくり解説させていただきます。本年度はインド古代医学アーユルヴェーダについて紹介します。当講座は基本的に英語で行いますので、中学卒業～高校生レベル程度の英語力が必要となりますが、英語を勉強したい方も歓迎いたします(担当講師は日常会話レベルの日本語ができます)。

春期開講日			秋期開講日		
回数	日程	講義内容	回数	日程	講義内容
1	4月23日	概説	11	9月17日	ヨーガにおける瞑想、インドにおける医療
2	4月30日	なぜヨーガが哲学として考えられるのか?	12	9月24日	密教的ヨーガとは?
3	5月7日	『バガヴァッド・ギーター』の中のヨーガ	13	10月1日	仏教における瞑想とヨーガについて
4	5月14日	仏教におけるヨーガ	14	10月8日	ヨーガにおける医療
5	5月21日	『ガタヨーガ・プラディーピカ』など、ヨーガに関する諸典拠	15	10月15日	哲学におけるヨーガの影響
6	5月28日	『ヨーガ・スートラ』に関して	16	10月29日	宗教におけるヨーガ以外の実践
7	6月4日	『ヨーガ・スートラ』第1章サマーディ・パーダ	17	11月5日	キリスト教における瞑想法
8	6月11日	『ヨーガ・スートラ』第2章サーダナ・パーダ	18	11月12日	イスラム教における瞑想法
9	6月18日	『ヨーガ・スートラ』第3章ヴィブーティ・パーダ	19	11月19日	瞑想法に関するまとめ
10	6月25日	『ヨーガ・スートラ』第4章カイヴァリヤ・パーダ	20	12月3日	総復習

折口信夫の芸能論を読む

講師 山本 ひろ子 [やまもと・ひろこ]

講師
プロフィール

和光大学名誉教授。専門は日本宗教思想史。日本の思想・文化・宗教をテーマに原典購読の一方、花祭、土佐、出雲、諏訪などでフィールドワークを展開。「一学徒」がモットーで、10年前より私塾「成城寺小屋講座」を主宰。著書に『変成譜』(春秋社)、『中世神話』(岩波新書)、『異神』(平凡社、ちくま学芸文庫)、『大荒神頌』(岩波書店)など多数。

開講曜日 火曜日(13:00～14:30)

開講日数 全20回

教室 オンライン(Zoom)

募集人数 8名

受講料 36,000円

教材費 2,000円(参考資料プリント代と送料)

教科書 事前に各自で購入
『折口信夫芸能論集』
(講談社文芸文庫) 1,400円(税別)

講座内容

詩人・歌人・小説家・国文学者…。日本の文学史上に燦然と輝く折口信夫。多岐にわたる仕事のなかでも、「芸能論」には、折口学の魅力と知的冒険が溢れています。読みやすくはないテキストですが、みなで輪読し、映像も活用、討論しながら、日本の芸能の秘密と面白さをあぶりだせたらと思っています。なお「柳田國男の『毛坊主考』を読む」とテーマ的にも連動しているので、合わせて受講していただくのが望ましいです。またゼミ形式のため、テキストや順番の変更もあります。

春期開講日			秋期開講日		
回数	日程	講義内容	回数	日程	講義内容
1	4月19日	オリエンテーション 折口芸能論へのいざない	11	9月20日	『日本芸能史序説』(1)
2	4月26日	『三郷巷談』(1)	12	9月27日	『日本芸能史序説』(2)
3	5月10日	『三郷巷談』(2)	13	10月4日	『古代演劇論』(1)
4	5月17日	『信太妻の話』(1)	14	10月11日	『古代演劇論』(2)
5	5月24日	『信太妻の話』(2)	15	10月18日	『翁の発生』(1)
6	5月31日	『愛護若』(1)	16	10月25日	『翁の発生』(2)
7	6月7日	『愛護若』(2)	17	11月8日	『山の霜月舞一花祭り解説』
8	6月14日	『偶人信仰の民俗化並びに伝説化せる道』(1)	18	11月15日	『信州新野の雪祭り』
9	6月21日	『偶人信仰の民俗化並びに伝説化せる道』(2)	19	11月22日	『春日若宮御祭り』
10	6月28日	前期まとめ	20	11月29日	まとめ

❖各講座の講座内容については、講座の進み具合などにより、内容を変更する場合がございますので、予めご了承ください。

柳田國男の『毛坊主考』を読む

講師 山本 ひろ子 [やまもと・ひろこ]

講師
プロフィール

p.20「折口信夫の芸能論を読む」参照。

講座内容

「三四百年前…辺土の百姓はいかにしてその霊界の需要を満たしていたか」。若き日の柳田國男は、寺をもため有髪妻帯の「毛坊主」たちに熱い眼差しを注ぎました。彼らは呪術者にして医者でもありました。読みやすくないテキストですが、みなで輪読、討論しながら、職能民や民間宗教者の世界に迫っていきます。なお「折口信夫の芸能論を読む」とテーマ的にも連動しているので、合わせて受講していただくのが望ましいです。またゼミ形式のため、テキストや順番の変更もあります。

開講曜日	火曜日(14:40～16:10)
開講日数	全20回
募集人数	8名
教室	オンライン(Zoom)
受講料	36,000円
教材費	2,000円(参考資料プリント代と送料)
教科書	事前に各自で購入

柳田國男『毛坊主考』

(ちくま文庫、柳田國男全集11巻所収) 1,200円(税別)

※『毛坊主考』は入手が難しいため、インターネットからの購入をおすすめします。また、入手してからお申し込みください。

春期開講日			秋期開講日		
回数	日程	講義内容	回数	日程	講義内容
1	4月19日	オリエンテーション 柳田『毛坊主考』へのいざない	11	9月20日	『毛坊主考』を読む(7)
2	4月26日	『鬼の子孫』を読む(1)	12	9月27日	『毛坊主考』を読む(8)
3	5月10日	『鬼の子孫』を読む(2)	13	10月4日	『毛坊主考』を読む(9)
4	5月17日	『毛坊主考』を読む(1)	14	10月11日	『毛坊主考』を読む(10)
5	5月24日	『毛坊主考』を読む(2)	15	10月18日	『聖俗沿革史』を読む(1)
6	5月31日	『毛坊主考』を読む(3)	16	10月25日	『聖俗沿革史』を読む(2)
7	6月7日	『毛坊主考』を読む(4)	17	11月8日	『聖俗沿革史』を読む(3)
8	6月14日	『毛坊主考』を読む(5)	18	11月15日	『聖俗沿革史』を読む(4)
9	6月21日	『毛坊主考』を読む(6)	19	11月22日	『聖俗沿革史』を読む(5)
10	6月28日	前期まとめ	20	11月29日	まとめ

日本近代詩の流れから時代を探る

講師 小関 和弘 [こせき・かずひろ]

講師
プロフィール

元和光大学表現学部教授。専門は日本近代文学(詩史)、日本近代文化論。朔太郎研究会、賢治学会、鉄道史学会、映像史学会、日本クマネットワーク(JBN)、小農学会に所属。著書に『鉄道の文学誌』(日本経済評論社)など。

講座内容

『新体詩抄』(1882年)の前後から1960年代あたりまでの日本の近代詩をじっくりと読みましょう。社会と表現、ことばと人間のあり方の変貌を辿って、私たちの生きる時代と感受性の基盤を探ります。

開講曜日	木曜日(14:40～16:10)
開講日数	春期10回
教室	オンライン(Zoom)
募集人数	15名
受講料	18,000円
教科書	資料をメールにて送付

春期開講日		
回数	日程	講義内容
1	4月21日	明治初期の詩、『新体詩抄』とその周辺。讃美歌や唱歌、軍歌が目指したもの。
2	4月28日	物語詩の試みとロマン主義。北村透谷『楚囚之詩』から島崎藤村へ。
3	5月12日	ロマン主義から象徴主義へ。「意味分かんない」の彼方へ。薄田泣菫、蒲原有明。
4	5月19日	象徴主義の成熟とその限界。北原白秋から月に吠えた男まで。朔太郎の軟と硬。
5	5月26日	「キタナイはきれい」ゴミ捨て場、火葬場、野良犬・・・口語詩の時代へ。
6	6月2日	モダニズムの胎動。未来派からダダイズムへ。壊せ！既存の美意識。都市の時代。
7	6月9日	シュルレアリスムと日本の詩。詩誌『詩と詩論』のモダニティと『リアン』の政治性。
8	6月16日	プロレタリア詩人たちの拓く領域。詩は誰のものか！「私」の詩から「俺たち」の詩へ。
9	6月23日	第二次世界大戦下の詩人たち。プロバガンダ詩と大政翼賛カイ？金子光晴もいたが。
10	6月30日	戦争体験と戦後詩。『荒地』『列島』、戦争責任はどう問われたか。まとめ。

❖各講座の講座内容については、講座の進み具合などにより、内容を変更する場合がございますので、予めご了承ください。